

# 施設別データ

施設番号	3301
------	------

調査年度	平成30年度
------	--------

施設名	総合体育館		
-----	-------	--	--

大分類	生涯学習施設	小分類	スポーツ・レクリエーション施設	所管部課	教育委員会事務局	スポーツ課
-----	--------	-----	-----------------	------	----------	-------

## 1 土地データ

所在地 (中学校地区)	小島町大郷1番地1 ( 東部中学校地区 )	敷地面積	39,699.00 m <sup>2</sup>
		うち借上面積	- m <sup>2</sup>

## 2 建物データ (複数棟の場合、建築年月・建築構造・階数は主な建物データによる。3 建物の総合判定も同じ)

構成施設	体育館				
複合・併設施設	-		建築年月	H5.7	
建物構造	鉄骨鉄筋コンクリート造	延床面積	11,308.06 m <sup>2</sup>	総取得費	4,430,100 千円
階数	3階	うち借上面積	- m <sup>2</sup>		

( )内は地階

## 3 建物の総合判定 (構造体劣化調査・健全度判定の調査結果による) (※1)

総合判定	B (推計)	構造体劣化調査	A (推計)	健全度判定	B (推計)
------	--------	---------	--------	-------	--------

## 4 災害対応 (※2)


津波浸水深	津波到達時間	液状化の可能性	土砂災害警戒区域		
範囲外	範囲外	計算対象外	土石流	急傾斜地の崩壊	地滑り
			-	-	-
土砂災害特別警戒区域		急傾斜地崩壊危険箇所	地滑り危険箇所	土石流危険流域	
土石流	急傾斜地の崩壊				
-	-	-	-	-	-

## 5 避難所指定

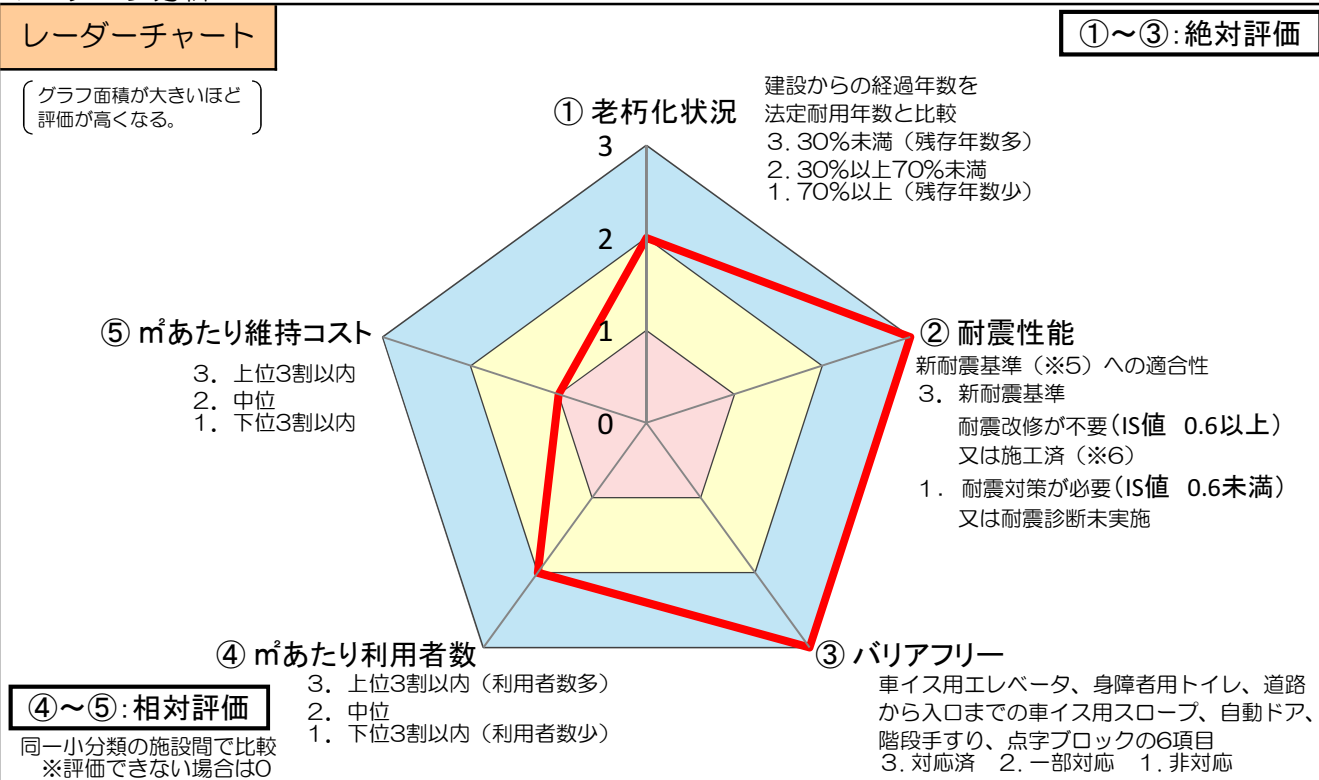
地震		津波		
指定緊急避難場所	指定避難所	指定緊急避難場所	指定避難所	津波一時待避所
-	-	-	△	-

## 6 管理運営データ

利用状況 (※3)	H28	H29	H30
	254,151 人	166,911 人	210,460 人
	年間開館日数 (H30)	管理形態	
	308 日	直営	

H30決算ベース ファシリティ コスト (施設コスト)	施設外観		コスト内訳		金額 (円)
			維持管理・運営費	① 施設維持コスト	人件費 (賃金含)
修繕料				5,736,707	
火災保険料	748,625				
維持管理委託料	23,442,912				
敷地借上料	-				
工事請負費	74,444,400				
その他維持費	607,460				
小計	126,083,019				
② 施設運営コスト	人件費 (賃金含)	6,465,000			
燃料費	25,982				
光熱水費	19,454,493				
指定管理料	-				
その他委託料	16,820,568				
その他運営費	17,796,948				
小計	60,562,991				
合計 (①+②)	186,646,010				
コスト計算 (※4)	利用者1人あたり	市民1人あたり	延床面積1m <sup>2</sup> あたり		
	887 円/人	1,082 円/人	16,506 円/m <sup>2</sup>		

## 7 データ分析



### レーダーチャートで示す6つの指標 (主たる施設のみ)

① 老朽化状況	建物の老朽化を示す指標 (%) 建設からの経過年数を法定耐用年数と比較して%表示 1- (法定耐用年数までの残存年数÷法定耐用年数) 複数棟の場合は主な建物で算定 数値が高いほど老朽化が進んでいる。	50.00 (%)
② 耐震性能	主な建物に対する耐震安全性を示す指標 「IS値」、「新耐震基準の該当の有無」から耐震性能の有無を表示	有
③ バリアフリー	主な建物に対するバリアフリーのための整備状況を示す指標 6項目について確認。全ての項目に対応している場合「対応」、一部でも対応していない場合「一部対応」、全くしていない場合「非対応」と評価。	対応済み
④ mあたり利用者数	延床面積1m <sup>2</sup> あたりの年間利用者数を示す指標 (人/m <sup>2</sup> ) 年間利用者数÷延床面積 数値が高いほど利用者数が多い。利用者数が不明、0人の施設は評価点を「1」としている。	18.61 人/m <sup>2</sup>
⑤ mあたり維持コスト	延床面積1m <sup>2</sup> あたりの施設維持にかかるコストを示す指標 (円/m <sup>2</sup> ) ①施設維持コスト小計÷延床面積 数値が高いほど、施設規模に比べて施設維持にコストがかかっている	11,150 円/m <sup>2</sup>

※1 建物の総合判定：構造体劣化調査と健全度判定の結果から総合判定を行なっている。判定の序列はD→C→B→Aの順に良くなる。(推計)は、調査していないが、類似建物と比較して評価したもの。複合施設の場合は、主たる施設で判定。

※2 災害対応：以下の公開情報より抜粋。津波浸水深、津波到達時間…「西尾市ハザードマップ」、液状化の可能性…「愛知県防災学習システム 防災マップ」、土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域…「マップあいち 土砂災害情報マップ」、避難所(地震・津波)…「西尾市地域防災計画」

※3 利用状況：各課作成の概要調書の数値を採用

※4 コスト計算：「利用者一人あたり」…維持管理・運営費÷利用者数 (H30)  
「延床面積1m<sup>2</sup>あたり」…維持管理・運営費÷延床面積  
「市民一人あたり」…維持管理・運営費÷人口 (平成31年4月1日現在の172,424人)

※5 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準 (マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている) のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

※6 IS値：建物の耐震指標のこと。耐震改修促進法等では、耐震指標の判定基準を0.6以上としており、それ以下の建物については耐震補強の必要性があると判断される。

# 施設別データ

施設番号	3302
------	------

調査年度	平成30年度
------	--------

施設名	鶴城体育館
-----	-------

大分類	生涯学習施設	小分類	スポーツ・レクリエーション施設	所管部課	教育委員会事務局 スポーツ課
-----	--------	-----	-----------------	------	----------------

## 1 土地データ

所在地 (中学校地区)	鶴城町上道天24番地1 (鶴城中学校地区)	敷地面積	3,813.00 m <sup>2</sup>
		うち借上面積	- m <sup>2</sup>

## 2 建物データ (複数棟の場合、建築年月・建築構造・階数は主な建物データによる。3 建物の総合判定も同じ)

構成施設	体育館				
複合・併設施設	-		建築年月	H4.2	
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	3,676.74 m <sup>2</sup>	総取得費	764,981 千円
階数	3階	うち借上面積	- m <sup>2</sup>		

( )内は地階

## 3 建物の総合判定 (構造体劣化調査・健全度判定の調査結果による) (※1)

総合判定	B (推計)	構造体劣化調査	A (推計)	健全度判定	B
------	--------	---------	--------	-------	---

## 4 災害対応 (※2)


津波浸水深	津波到達時間	液状化の可能性	土砂災害警戒区域		
範囲外	範囲外	計算対象外	土石流	急傾斜地の崩壊	地滑り
			-	-	-
土砂災害特別警戒区域		急傾斜地崩壊危険箇所	地滑り危険箇所	土石流危険流域	
土石流	急傾斜地の崩壊				
-	-	-	-	-	

## 5 避難所指定

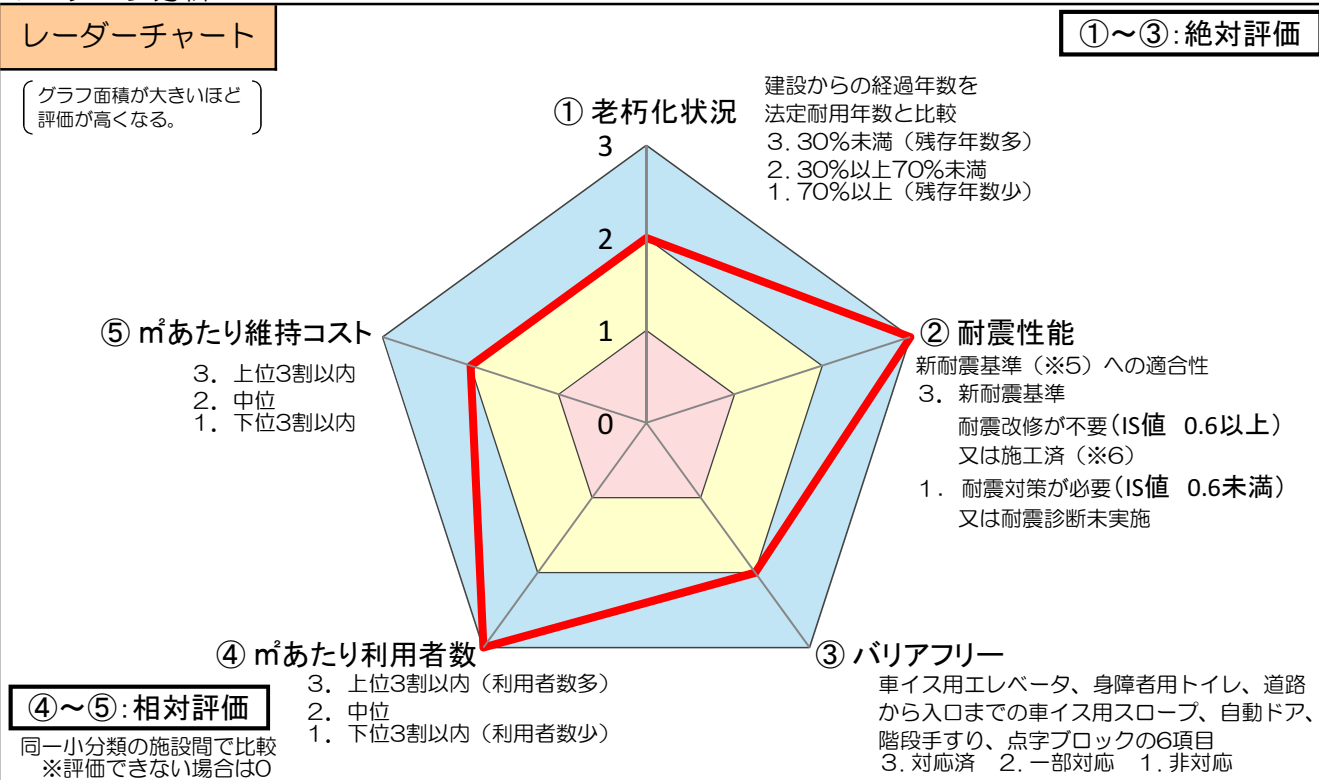
地震		津波		
指定緊急避難場所	指定避難所	指定緊急避難場所	指定避難所	津波一時待避所
-	-	○	○	○

## 6 管理運営データ

利用状況 (※3)	H28	H29	H30
	174,259 人	144,763 人	237,502 人
	年間開館日数 (H30)	管理形態	
	308 日	直営	

H30決算ベース ファシリティ コスト (施設コスト)	施設外観		コスト内訳		金額 (円)
			① 施設維持コスト 維持管理・運営費	人件費 (賃金含)	12,930,000
修繕料				474,157	
火災保険料	128,316				
維持管理委託料	4,924,993				
敷地借上料	-				
工事請負費	648,000				
その他維持費	109,184				
小計	20,353,260				
② 施設運営コスト	人件費 (賃金含)	-			
	燃料費	1,969			
	光熱水費	1,160,511			
	指定管理料	-			
	その他委託料	-			
その他運営費	572,759				
小計	1,735,239				
合計 (①+②)				22,088,499	
コスト計算 (※4)	利用者1人あたり	市民1人あたり	延床面積1m <sup>2</sup> あたり		
	93 円/人	128 円/人	6,008 円/m <sup>2</sup>		

## 7 データ分析



### レーダーチャートで示す6つの指標 (主たる施設のみ)

① 老朽化状況	建物の老朽化を示す指標 (%) 建設からの経過年数を法定耐用年数と比較して%表示 1- (法定耐用年数までの残存年数÷法定耐用年数) 複数棟の場合は主な建物で算定 数値が高いほど老朽化が進んでいる。	52.00 (%)
② 耐震性能	主な建物に対する耐震安全性を示す指標 「IS値」、「新耐震基準の該当の有無」から耐震性能の有無を表示	有
③ バリアフリー	主な建物に対するバリアフリーのための整備状況を示す指標 6項目について確認。全ての項目に対応している場合「対応」、一部でも対応していない場合「一部対応」、全くしていない場合「非対応」と評価。	一部対応
④ m²あたり利用者数	延床面積1m²あたりの年間利用者数を示す指標 (人/m²) 年間利用者数÷延床面積 数値が高いほど利用者数が多い。利用者数が不明、0人の施設は評価点を「1」としている。	64.60 人/m²
⑤ m²あたり維持コスト	延床面積1m²あたりの施設維持にかかるコストを示す指標 (円/m²) ①施設維持コスト小計÷延床面積 数値が高いほど、施設規模に比べて施設維持にコストがかかっている	5,536 円/m²

※1 建物の総合判定：構造体劣化調査と健全度判定の結果から総合判定を行なっている。判定の序列はD→C→B→Aの順に良くなる。(推計)は、調査していないが、類似建物と比較して評価したもの。複合施設の場合は、主たる施設で判定。

※2 災害対応：以下の公開情報より抜粋。津波浸水深、津波到達時間…「西尾市ハザードマップ」、液状化の可能性…「愛知県防災学習システム 防災マップ」、土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域…「マップあいち 土砂災害情報マップ」、避難所(地震・津波)…「西尾市地域防災計画」

※3 利用状況：各課作成の概要調書の数値を採用

※4 コスト計算：「利用者一人あたり」…維持管理・運営費÷利用者数 (H30)  
「延床面積1m²あたり」…維持管理・運営費÷延床面積  
「市民一人あたり」…維持管理・運営費÷人口 (平成31年4月1日現在の172,424人)

※5 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準 (マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている) のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

※6 IS値：建物の耐震指標のこと。耐震改修促進法等では、耐震指標の判定基準を0.6以上としており、それ以下の建物については耐震補強の必要性があると判断される。

# 施設別データ

施設番号	3303
------	------

調査年度	平成30年度
------	--------

施設名	中央体育館
-----	-------

大分類	生涯学習施設	小分類	スポーツ・レクリエーション施設	所管部課	教育委員会事務局 スポーツ課
-----	--------	-----	-----------------	------	----------------

## 1 土地データ

所在地 (中学校地区)	丁田町前通120番地 (西尾中学校地区)	敷地面積	6,881.00 m <sup>2</sup>
		うち借上面積	835.00 m <sup>2</sup>

## 2 建物データ (複数棟の場合、建築年月・建築構造・階数は主な建物データによる。3 建物の総合判定も同じ)

構成施設	体育館				
複合・併設施設	-		建築年月	H21.2	
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	5,286.38 m <sup>2</sup>	総取得費	895,650 千円
階数	3階	うち借上面積	- m <sup>2</sup>		

( )内は地階

## 3 建物の総合判定 (構造体劣化調査・健全度判定の調査結果による) (※1)

総合判定	B (推計)	構造体劣化調査	A (推計)	健全度判定	B (推計)
------	--------	---------	--------	-------	--------

## 4 災害対応 (※2)


津波浸水深	津波到達時間	液状化の可能性	土砂災害警戒区域		
範囲外	範囲外	極めて高い	土石流	急傾斜地の崩壊	地滑り
			-	-	-
土砂災害特別警戒区域		急傾斜地崩壊危険箇所	地滑り危険箇所	土石流危険流域	
土石流	急傾斜地の崩壊				
-	-	-	-	-	

## 5 避難所指定

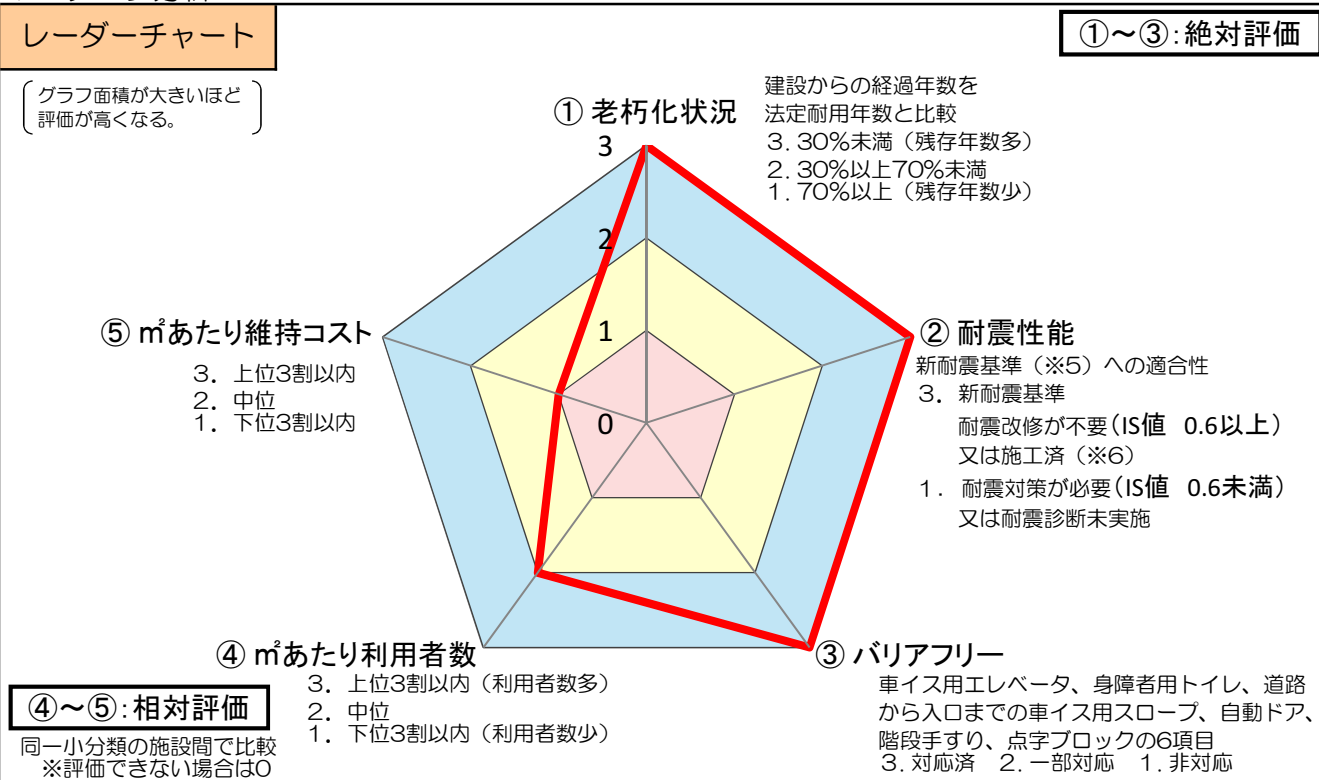
地震		津波		
指定緊急避難場所	指定避難所	指定緊急避難場所	指定避難所	津波一時待避所
-	-	○	○	○

## 6 管理運営データ

利用状況 (※3)	H28	H29	H30
	129,224 人	147,349 人	140,537 人
	年間開館日数 (H30)	管理形態	
	308 日	直営	

H30決算ベース ファシリティ コスト (施設コスト)  ①施設維持コスト 施設を維持管理 するために要す る経費 + ②施設運営コスト 施設を運営す るために要す 経費	施設外観		コスト内訳		金額 (円)	
			維持管理・運営費	①施設維持コスト		人件費 (賃金含)
		修繕料		910,620	火災保険料	228,929
			維持管理委託料	13,753,085	敷地借上料	-
			工事請負費	16,998,120	その他維持費	135,557
			小計	53,129,226		
			②施設運営コスト		人件費 (賃金含)	-
			燃料費	29,615	光熱水費	10,246,709
			指定管理料	-	その他委託料	12,584,592
			その他運営費	4,624,819	小計	27,485,735
			合計 (①+②)		80,614,961	
コスト計算 (※4)	利用者1人あたり	市民1人あたり	延床面積1㎡あたり			
	574 円/人	468 円/人	15,250 円/㎡			

## 7 データ分析



レーダーチャートで示す6つの指標 (主たる施設のみ)		
① 老朽化状況	建物の老朽化を示す指標 (%) 建設からの経過年数を法定耐用年数と比較して%表示 1- (法定耐用年数までの残存年数÷法定耐用年数) 複数棟の場合は主な建物で算定 数値が高いほど老朽化が進んでいる。	20.00 (%)
② 耐震性能	主な建物に対する耐震安全性を示す指標 「IS値」、「新耐震基準の該当の有無」から耐震性能の有無を表示	有
③ バリアフリー	主な建物に対するバリアフリーのための整備状況を示す指標 6項目について確認。全ての項目に対応している場合「対応」、一部でも対応していない場合「一部対応」、全くしていない場合「非対応」と評価。	対応済み
④ m²あたり利用者数	延床面積1m²あたりの年間利用者数を示す指標 (人/m²) 年間利用者数÷延床面積 数値が高いほど利用者数が多い。利用者数が不明、0人の施設は評価点を「1」としている。	26.58 人/m²
⑤ m²あたり維持コスト	延床面積1m²あたりの施設維持にかかるコストを示す指標 (円/m²) ①施設維持コスト小計÷延床面積 数値が高いほど、施設規模に比べて施設維持にコストがかかっている	10,050 円/m²

- ※1 建物の総合判定：構造体劣化調査と健全度判定の結果から総合判定を行なっている。判定の序列はD→C→B→Aの順に良くなる。(推計)は、調査していないが、類似建物と比較して評価したもの。複合施設の場合は、主たる施設で判定。
- 災害対応：以下の公開情報より抜粋。津波浸水深、津波到達時間…「西尾市ハザードマップ」、液状化の可能性…「愛知県防災学習システム 防災マップ」、土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域…「マップあいち 土砂災害情報マップ」、避難所(地震・津波)…「西尾市地域防災計画」
- ※2 利用状況：各課作成の概要調書の数値を採用
- コスト計算：「利用者一人あたり」…維持管理・運営費÷利用者数 (H30)  
「延床面積1m²あたり」…維持管理・運営費÷延床面積  
「市民一人あたり」…維持管理・運営費÷人口 (平成31年4月1日現在の172,424人)
- ※3 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準 (マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている) のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。
- ※4 IS値：建物の耐震指標のこと。耐震改修促進法等では、耐震指標の判定基準を0.6以上としており、それ以下の建物については耐震補強の必要性があると判断される。

# 施設別データ

施設番号	3304
------	------

調査年度	平成30年度
------	--------

施設名	一色町体育館
-----	--------

大分類	生涯学習施設	小分類	スポーツ・レクリエーション施設	所管部課	教育委員会事務局 スポーツ課
-----	--------	-----	-----------------	------	----------------

## 1 土地データ

所在地 (中学校地区)	一色町坂田新田冲向95番地 (一色中学校地区)	敷地面積	4,620.00 m <sup>2</sup>
		うち借上面積	- m <sup>2</sup>

## 2 建物データ (複数棟の場合、建築年月・建築構造・階数は主な建物データによる。3 建物の総合判定も同じ)

構成施設	体育館				
複合・併設施設	-	建築年月	S54.10		
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	3,899.00 m <sup>2</sup>	総取得費	400,000 千円
階数	3階	うち借上面積	- m <sup>2</sup>		

( )内は地階

## 3 建物の総合判定 (構造体劣化調査・健全度判定の調査結果による) (※1)

総合判定	C	構造体劣化調査	A	健全度判定	C
------	---	---------	---	-------	---

## 4 災害対応 (※2)


津波浸水深	津波到達時間	液状化の可能性	土砂災害警戒区域		
範囲外	範囲外	極めて高い	土石流	急傾斜地の崩壊	地滑り
			-	-	-
土砂災害特別警戒区域		急傾斜地崩壊危険箇所	地滑り危険箇所	土石流危険流域	
土石流	急傾斜地の崩壊				
-	-	-	-	-	-

## 5 避難所指定

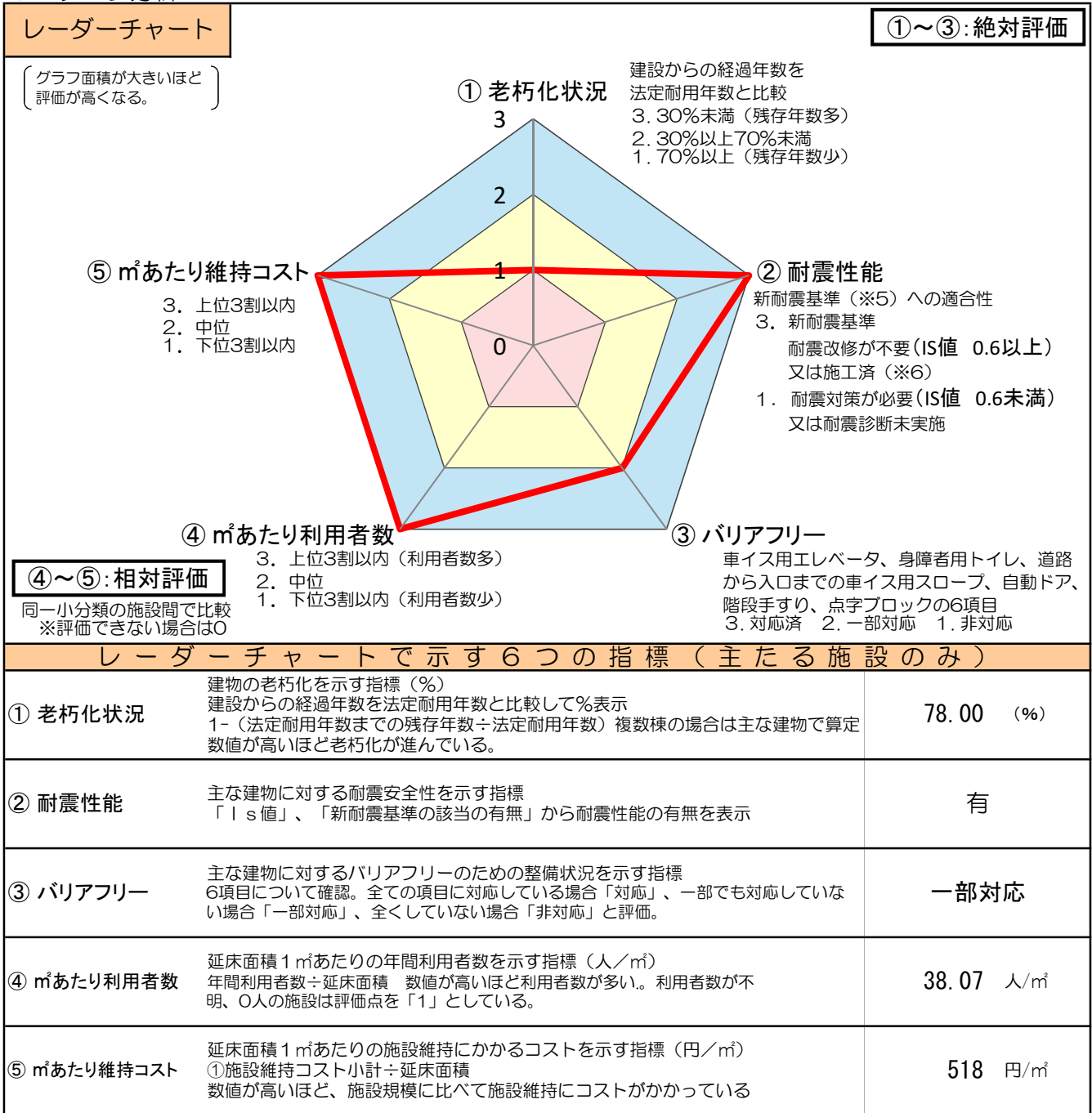
地震		津波		
指定緊急避難場所	指定避難所	指定緊急避難場所	指定避難所	津波一時待避所
-	-	-	-	-

## 6 管理運営データ

利用状況 (※3)	H28	H29	H30
	132,582 人	147,570 人	148,443 人
	年間開館日数 (H30)	管理形態	
	308 日	直営	

H30決算ベース ファシリティ コスト (施設コスト)	施設外観		コスト内訳		金額 (円)
			① 施設維持コスト 維持管理・運営費	人件費 (賃金含)	-
修繕料				211,592	
火災保険料	198,351				
維持管理委託料	1,574,883				
敷地借上料	-				
工事請負費	-				
その他維持費	33,861				
小計	2,018,687				
② 施設運営コスト	人件費 (賃金含)	-			
	燃料費	-			
	光熱水費	1,874,142			
	指定管理料	-			
	その他委託料	-			
その他運営費	144,668				
小計	2,018,810				
合計 (①+②)				4,037,497	
コスト計算 (※4)	利用者1人あたり	市民1人あたり	延床面積1m <sup>2</sup> あたり		
	27 円/人	23 円/人	1,036 円/m <sup>2</sup>		

## 7 データ分析



※1 建物の総合判定：構造体劣化調査と健全度判定の結果から総合判定を行なっている。判定の序列はD→C→B→Aの順に良くなる。(推計)は、調査していないが、類似建物と比較して評価したもの。複合施設の場合は、主たる施設で判定。

※2 災害対応：以下の公開情報より抜粋。津波浸水深、津波到達時間…「西尾市ハザードマップ」、液状化の可能性…「愛知県防災学習システム 防災マップ」、土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域…「マップあいち 土砂災害情報マップ」、避難所(地震・津波)…「西尾市地域防災計画」

※3 利用状況：各課作成の概要調書の数値を採用

※4 コスト計算：「利用者一人あたり」…維持管理・運営費÷利用者数 (H30)  
「延床面積1m<sup>2</sup>あたり」…維持管理・運営費÷延床面積  
「市民一人あたり」…維持管理・運営費÷人口 (平成31年4月1日現在の172,424人)

※5 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準 (マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている) のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

※6 IS値：建物の耐震指標のこと。耐震改修促進法等では、耐震指標の判定基準を0.6以上としており、それ以下の建物については耐震補強の必要性があると判断される。



# 施設別データ

施設番号	3305
------	------

調査年度	平成30年度
------	--------

施設名	一色B&G海洋センター
-----	-------------

大分類	生涯学習施設	小分類	スポーツ・レクリエーション施設	所管部課	教育委員会事務局	スポーツ課
-----	--------	-----	-----------------	------	----------	-------

## 1 土地データ

所在地 (中学校地区)	一色町坂田新田冲向100番地8 (一色中学校地区)	敷地面積	11,584.00 m <sup>2</sup>
		うち借上面積	- m <sup>2</sup>

## 2 建物データ (複数棟の場合、建築年月・建築構造・階数は主な建物データによる。3 建物の総合判定も同じ)

構成施設	体育館、プール				
複合・併設施設	-			建築年月	S59.3
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	2,798.08 m <sup>2</sup>	総取得費	- 千円
階数	2階	うち借上面積	- m <sup>2</sup>		

( )内は地階

## 3 建物の総合判定 (構造体劣化調査・健全度判定の調査結果による) (※1)

総合判定	B (推計)	構造体劣化調査	A (推計)	健全度判定	B
------	--------	---------	--------	-------	---

## 4 災害対応 (※2)


津波浸水深	津波到達時間	液状化の可能性	土砂災害警戒区域		
範囲外	範囲外	極めて高い	土石流	急傾斜地の崩壊	地滑り
			-	-	-
土砂災害特別警戒区域		急傾斜地崩壊危険箇所	地滑り危険箇所	土石流危険流域	
土石流	急傾斜地の崩壊				
-	-	-	-	-	

## 5 避難所指定

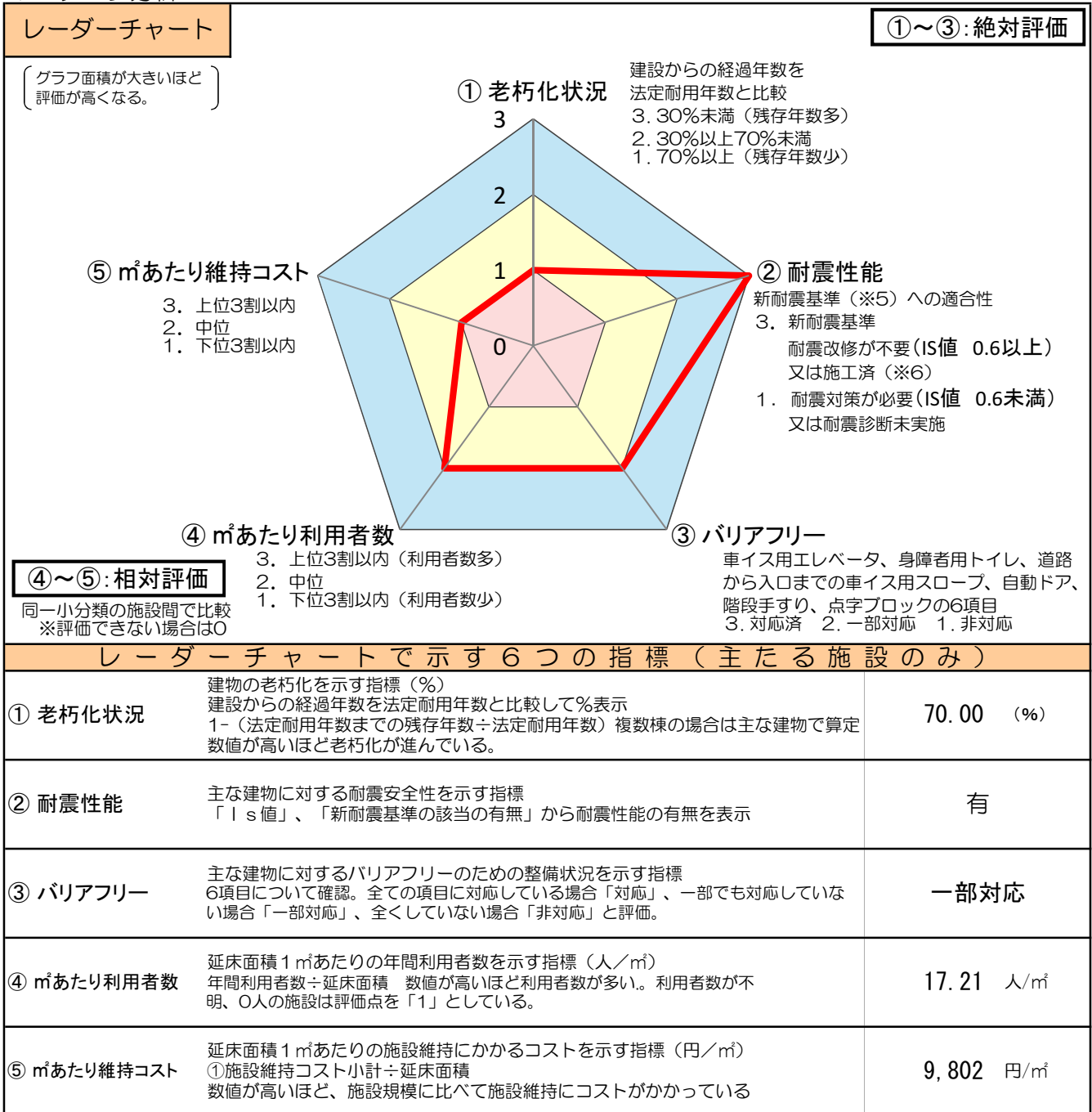
地震		津波		
指定緊急避難場所	指定避難所	指定緊急避難場所	指定避難所	津波一時待避所
-	-	-	-	-

## 6 管理運営データ

利用状況 (※3)	H28	H29	H30
	66,781 人	64,328 人	48,147 人
	年間開館日数 (H30)	管理形態	
	308 日	直営	

H30決算ベース ファシリティ コスト (施設コスト)	施設外観		コスト内訳		金額 (円)
			① 施設維持コスト 維持管理・運営費	人件費 (賃金含)	-
修繕料				751,340	
火災保険料	135,244				
維持管理委託料	26,152,113				
敷地借上料	-				
工事請負費	235,440				
その他維持費	151,268				
小計	27,425,405				
② 施設運営コスト	人件費 (賃金含)	-			
	燃料費	1,131,063			
	光熱水費	3,018,608			
	指定管理料	-			
	その他委託料	-			
	その他運営費	518,932			
	小計	4,668,603			
	合計 (①+②)	32,094,008			
コスト計算 (※4)	利用者1人あたり	市民1人あたり	延床面積1m <sup>2</sup> あたり		
	667 円/人	186 円/人	11,470 円/m <sup>2</sup>		

## 7 データ分析



※1 建物の総合判定：構造体劣化調査と健全度判定の結果から総合判定を行なっている。判定の序列はD→C→B→Aの順に良くなる。(推計)は、調査していないが、類似建物と比較して評価したもの。複合施設の場合は、主たる施設で判定。

※2 災害対応：以下の公開情報より抜粋。津波浸水深、津波到達時間…「西尾市ハザードマップ」、液状化の可能性…「愛知県防災学習システム 防災マップ」、土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域…「マップあいち 土砂災害情報マップ」、避難所(地震・津波)…「西尾市地域防災計画」

※3 利用状況：各課作成の概要調書の数値を採用

※4 コスト計算：「利用者一人あたり」…維持管理・運営費÷利用者数 (H30)  
 「延床面積1m<sup>2</sup>あたり」…維持管理・運営費÷延床面積  
 「市民一人あたり」…維持管理・運営費÷人口 (平成31年4月1日現在の172,424人)

※5 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準 (マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている) のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

※6 IS値：建物の耐震指標のこと。耐震改修促進法等では、耐震指標の判定基準を0.6以上としており、それ以下の建物については耐震補強の必要性があると判断される。

# 施設別データ

施設番号	3306
------	------

調査年度	平成30年度
------	--------

施設名	コミュニティ公園
-----	----------

大分類	生涯学習施設	小分類	スポーツ・レクリエーション施設	所管部課	教育委員会事務局 スポーツ課
-----	--------	-----	-----------------	------	----------------

## 1 土地データ

所在地 (中学校地区)	吉良町上横須賀杉ノ木30番地 (吉良中学校地区)	敷地面積	26,167.00 m <sup>2</sup>
		うち借上面積	- m <sup>2</sup>

## 2 建物データ (複数棟の場合、建築年月・建築構造・階数は主な建物データによる。3 建物の総合判定も同じ)

構成施設	体育館、管理棟、体育館控室				
複合・併設施設	とことこ広場 (4146)	建築年月	S50		
建物構造	鉄骨造	延床面積	2,187.42 m <sup>2</sup>	総取得費	29,190 千円
階数	1階	うち借上面積	- m <sup>2</sup>		

( )内は地階

## 3 建物の総合判定 (構造体劣化調査・健全度判定の調査結果による) (※1)

総合判定	C	構造体劣化調査	B	健全度判定	C
------	---	---------	---	-------	---

## 4 災害対応 (※2)


津波浸水深	津波到達時間	液状化の可能性	土砂災害警戒区域		
範囲外	範囲外	極めて高い	土石流	急傾斜地の崩壊	地滑り
			-	-	-
土砂災害特別警戒区域		急傾斜地崩壊危険箇所	地滑り危険箇所	土石流危険流域	
土石流	急傾斜地の崩壊				
-	-	-	-	-	-

## 5 避難所指定

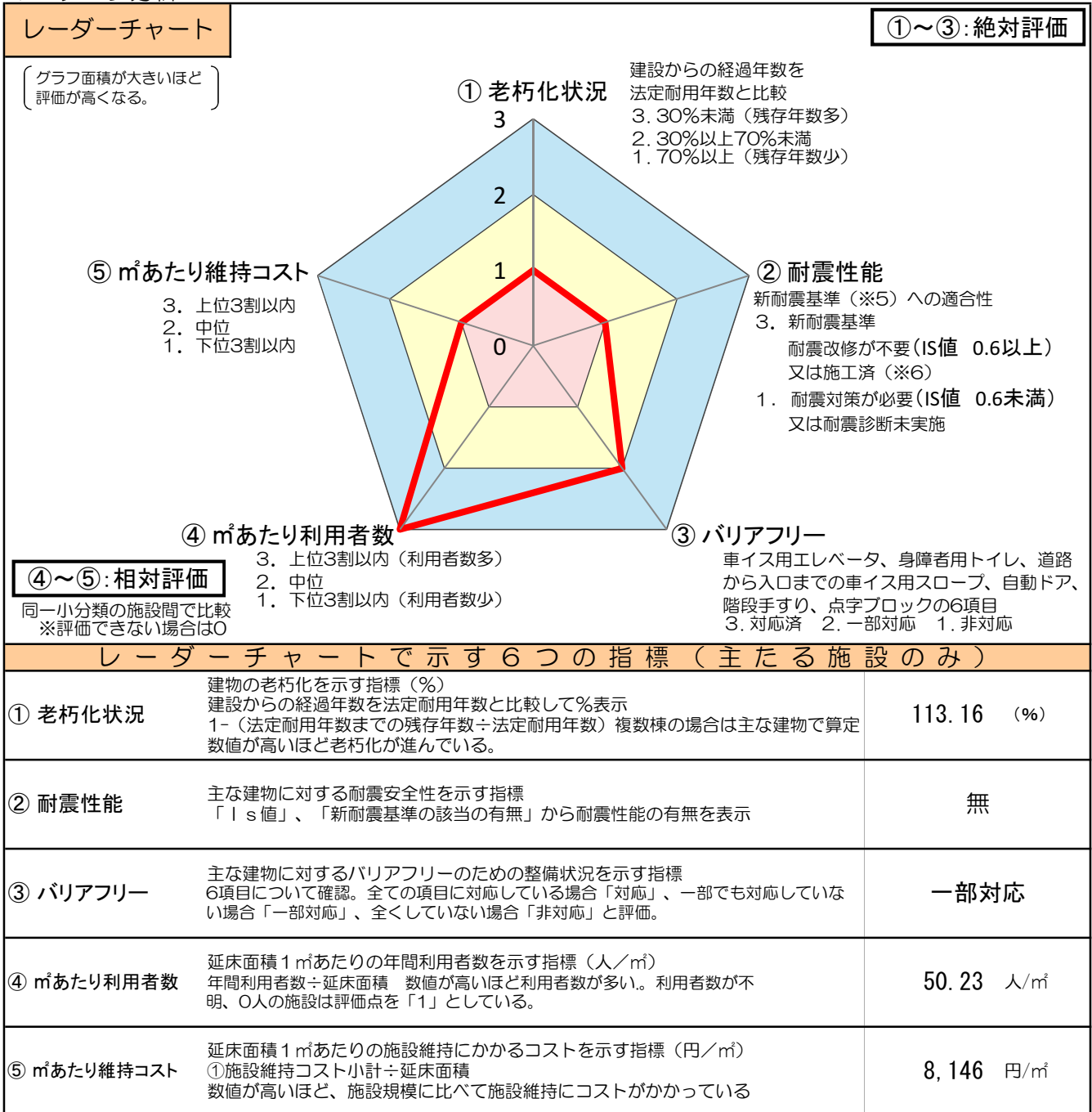
地震		津波		
指定緊急避難場所	指定避難所	指定緊急避難場所	指定避難所	津波一時待避所
-	-	-	-	-

## 6 管理運営データ

利用状況 (※3)	H28	H29	H30
	54,407 人	119,386 人	109,876 人
	年間開館日数 (H30)	管理形態	
	308 日	直営	

H30決算ベース ファシリティ コスト (施設コスト)  ①施設維持コスト 施設を維持管理 するために要す る経費 + ②施設運営コスト 施設を運営す るために要す 経費	施設外観		コスト内訳		金額 (円)
			① 施設維持コスト 維持管理・運営費	人件費 (賃金含)	12,930,000
		修繕料		537,623	
		火災保険料		86,867	
		維持管理委託料		3,126,599	
		敷地借上料		-	
		工事請負費		-	
		その他維持費		-	
		小計		17,819,699	
		② 施設運営コスト		-	
		人件費 (賃金含)		-	
		燃料費	-		
		光熱水費	2,127,483		
		指定管理料	-		
		その他委託料	-		
		その他運営費	625,283		
		小計	2,752,766		
		合計 (①+②)	20,572,465		
コスト計算 (※4)	利用者1人あたり	市民1人あたり	延床面積1m <sup>2</sup> あたり		
	187 円/人	119 円/人	9,405 円/m <sup>2</sup>		

## 7 データ分析



※1 建物の総合判定：構造体劣化調査と健全度判定の結果から総合判定を行なっている。判定の序列はD→C→B→Aの順に良くなる。(推計)は、調査していないが、類似建物と比較して評価したもの。複合施設の場合は、主たる施設で判定。

※2 災害対応：以下の公開情報より抜粋。津波浸水深、津波到達時間…「西尾市ハザードマップ」、液状化の可能性…「愛知県防災学習システム 防災マップ」、土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域…「マップあいち 土砂災害情報マップ」、避難所(地震・津波)…「西尾市地域防災計画」

※3 利用状況：各課作成の概要調書の数値を採用

※4 コスト計算：「利用者一人あたり」…維持管理・運営費÷利用者数 (H30)  
 「延床面積1m<sup>2</sup>あたり」…維持管理・運営費÷延床面積  
 「市民一人あたり」…維持管理・運営費÷人口 (平成31年4月1日現在の172,424人)

※5 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準 (マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている) のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

※6 IS値：建物の耐震指標のこと。耐震改修促進法等では、耐震指標の判定基準を0.6以上としており、それ以下の建物については耐震補強の必要性があると判断される。

# 施設別データ

施設番号	3307
------	------

調査年度	平成30年度
------	--------

施設名	吉良野外趣味活動施設		
-----	------------	--	--

大分類	生涯学習施設	小分類	スポーツ・レクリエーション施設	所管部課	教育委員会事務局	スポーツ課
-----	--------	-----	-----------------	------	----------	-------

## 1 土地データ

所在地 (中学校地区)	吉良町吉田大切間19番地1 (吉良中学校地区)	敷地面積	4,741.00 m <sup>2</sup>
		うち借上面積	- m <sup>2</sup>

## 2 建物データ (複数棟の場合、建築年月・建築構造・階数は主な建物データによる。3 建物の総合判定も同じ)

構成施設	体育館、管理室				
複合・併設施設	-		建築年月	S49	
建物構造	鉄骨造	延床面積	695.55 m <sup>2</sup>	総取得費	- 千円
階数	1階	うち借上面積	- m <sup>2</sup>		

( )内は地階

## 3 建物の総合判定 (構造体劣化調査・健全度判定の調査結果による) (※1)

総合判定	B (推計)	構造体劣化調査	B (推計)	健全度判定	B (推計)
------	--------	---------	--------	-------	--------

## 4 災害対応 (※2)


津波浸水深	津波到達時間	液状化の可能性	土砂災害警戒区域		
2.0m~3.0m未満	1時間30分以内	極めて高い	土石流	急傾斜地の崩壊	地滑り
			-	-	-
土砂災害特別警戒区域		急傾斜地崩壊危険箇所	地滑り危険箇所	土石流危険流域	
土石流	急傾斜地の崩壊				
-	-	-	-	-	

## 5 避難所指定

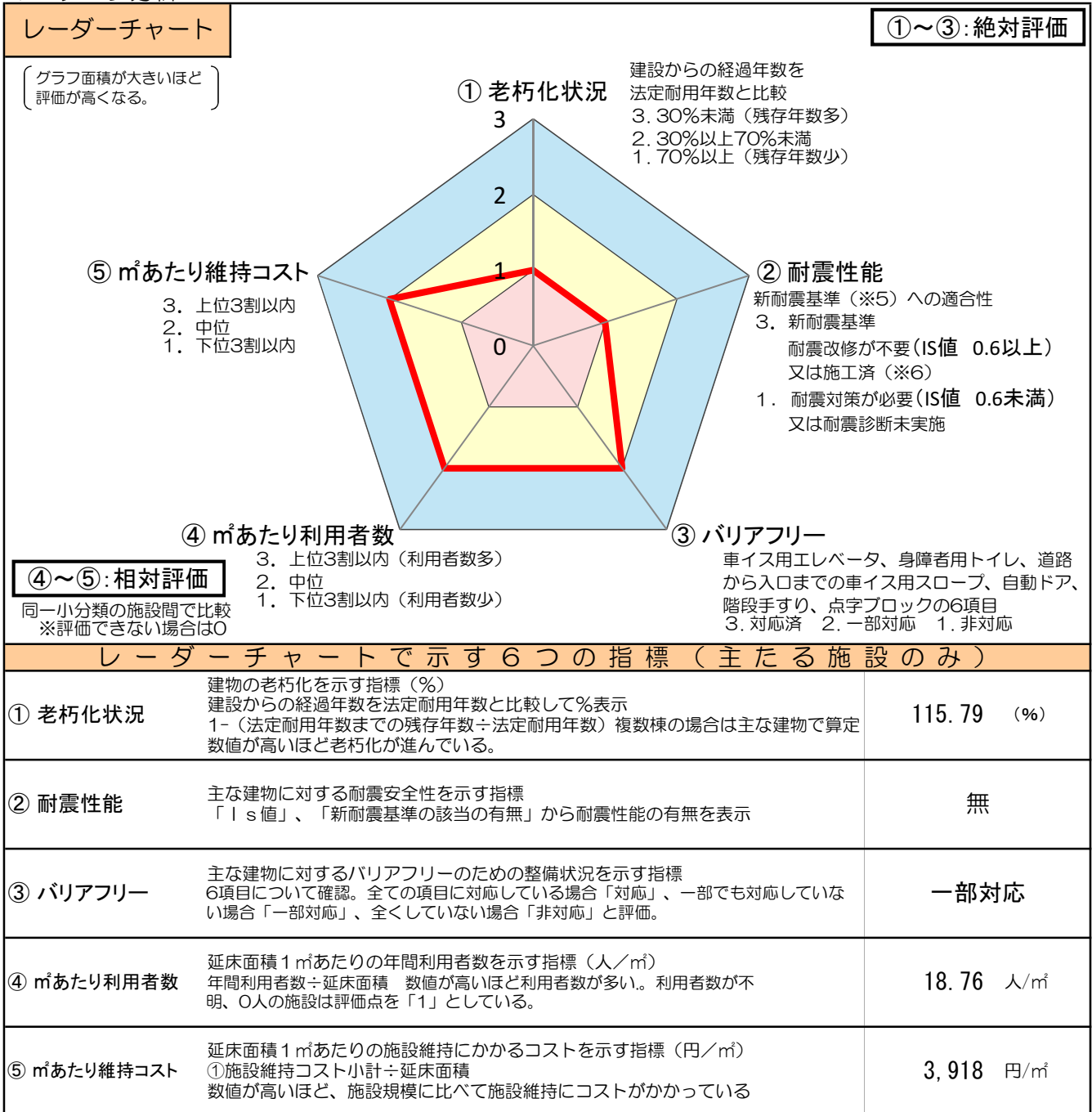
地震		津波		
指定緊急避難場所	指定避難所	指定緊急避難場所	指定避難所	津波一時待避所
-	-	-	-	-

## 6 管理運営データ

利用状況 (※3)	H28	H29	H30
	15,032 人	13,370 人	13,046 人
	年間開館日数 (H30)	管理形態	
	308 日	直営	

H30決算ベース ファシリティ コスト (施設コスト)  ①施設維持コスト 施設を維持管理 するために要す る経費 + ②施設運営コスト 施設を運営す るために要す る経費	施設外観		コスト内訳		金額 (円)
			① 施設維持コスト ② 施設運営コスト 維持管理・運営費	人件費 (賃金含)	-
		修繕料		109,944	
		火災保険料		25,278	
		維持管理委託料		2,589,918	
		敷地借上料		-	
		工事請負費		-	
		その他維持費		-	
		小計		2,725,140	
		人件費 (賃金含)		-	
		燃料費		-	
		光熱水費	684,787		
		指定管理料	-		
		その他委託料	-		
		その他運営費	74,140		
		小計	758,927		
		合計 (①+②)	3,484,067		
コスト計算 (※4)	利用者1人あたり	市民1人あたり	延床面積1m <sup>2</sup> あたり		
	267 円/人	20 円/人	5,009 円/m <sup>2</sup>		

## 7 データ分析



※1 建物の総合判定：構造体劣化調査と健全度判定の結果から総合判定を行なっている。判定の序列はD→C→B→Aの順に良くなる。(推計)は、調査していないが、類似建物と比較して評価したもの。複合施設の場合は、主たる施設で判定。

※2 災害対応：以下の公開情報より抜粋。津波浸水深、津波到達時間…「西尾市ハザードマップ」、液状化の可能性…「愛知県防災学習システム 防災マップ」、土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域…「マップあいち 土砂災害情報マップ」、避難所(地震・津波)…「西尾市地域防災計画」

※3 利用状況：各課作成の概要調書の数値を採用

※4 コスト計算：「利用者一人あたり」…維持管理・運営費÷利用者数 (H30)  
「延床面積1m<sup>2</sup>あたり」…維持管理・運営費÷延床面積  
「市民一人あたり」…維持管理・運営費÷人口 (平成31年4月1日現在の172,424人)

※5 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準 (マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている) のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

※6 IS値：建物の耐震指標のこと。耐震改修促進法等では、耐震指標の判定基準を0.6以上としており、それ以下の建物については耐震補強の必要性があると判断される。

# 施設別データ

施設番号	3308
------	------

調査年度	平成30年度
------	--------

施設名	東幡豆体育館
-----	--------

大分類	生涯学習施設	小分類	スポーツ・レクリエーション施設	所管部課	教育委員会事務局	スポーツ課
-----	--------	-----	-----------------	------	----------	-------

## 1 土地データ

所在地 (中学校地区)	東幡豆町中尾3番地1 (幡豆中学校地区)	敷地面積	2,208.00 m <sup>2</sup>
		うち借上面積	- m <sup>2</sup>

## 2 建物データ (複数棟の場合、建築年月・建築構造・階数は主な建物データによる。3 建物の総合判定も同じ)

構成施設	体育館				
複合・併設施設	-		建築年月	S56.3	
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	1,289.07 m <sup>2</sup>	総取得費	260,368 千円
階数	2階	うち借上面積	- m <sup>2</sup>		

( )内は地階

## 3 建物の総合判定 (構造体劣化調査・健全度判定の調査結果による) (※1)

総合判定	B (推計)	構造体劣化調査	A (推計)	健全度判定	B
------	--------	---------	--------	-------	---

## 4 災害対応 (※2)


津波浸水深	津波到達時間	液状化の可能性	土砂災害警戒区域		
範囲外	範囲外	計算対象外	土石流	急傾斜地の崩壊	地滑り
			-	-	-
土砂災害特別警戒区域		急傾斜地崩壊危険箇所	地滑り危険箇所	土石流危険流域	
土石流	急傾斜地の崩壊	-	-	-	-

## 5 避難所指定

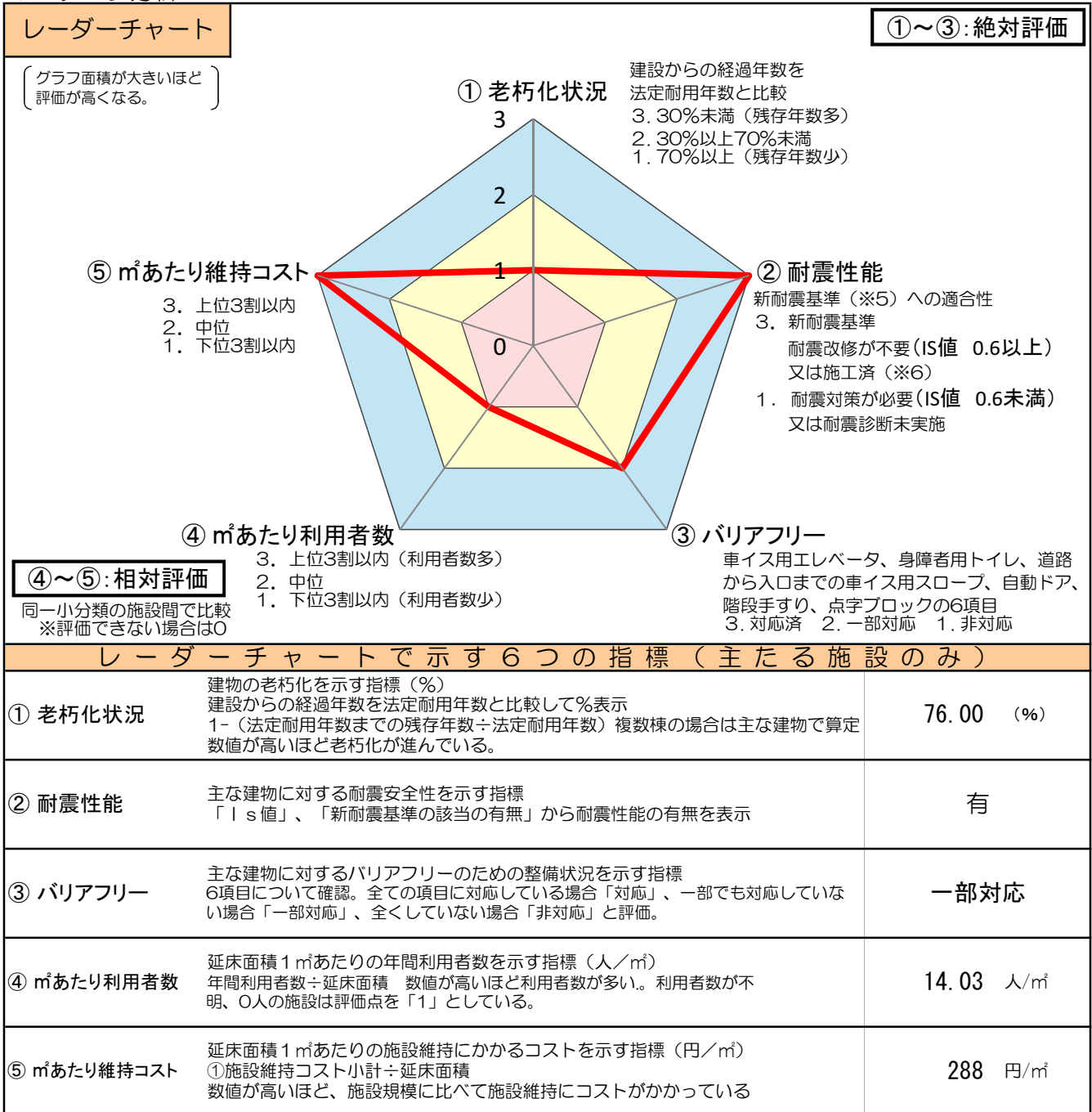
地震		津波		
指定緊急避難場所	指定避難所	指定緊急避難場所	指定避難所	津波一時待避所
○	○	○	○	○

## 6 管理運営データ

利用状況 (※3)	H28	H29	H30
	26,419 人	41,186 人	18,091 人
	年間開館日数 (H30)	管理形態	
	308 日	直営	

H30決算ベース ファシリティ コスト (施設コスト)	施設外観		コスト内訳		金額 (円)
			維持管理・運営費	① 施設維持コスト	人件費 (賃金含)
修繕料				90,504	
火災保険料	65,573				
維持管理委託料	176,904				
敷地借上料	-				
工事請負費	-				
その他維持費	38,772				
小計	371,753				
② 施設運営コスト	人件費 (賃金含)	-			
燃料費	-				
光熱水費	600,448				
指定管理料	-				
その他委託料	340,153				
その他運営費	50,112				
小計	990,713				
合計 (①+②)				1,362,466	
コスト計算 (※4)	利用者1人あたり	市民1人あたり	延床面積1m <sup>2</sup> あたり		
	75 円/人	8 円/人	1,057 円/m <sup>2</sup>		

## 7 データ分析



※1 建物の総合判定：構造体劣化調査と健全度判定の結果から総合判定を行なっている。判定の序列はD→C→B→Aの順に良くなる。(推計)は、調査していないが、類似建物と比較して評価したもの。複合施設の場合は、主たる施設で判定。

※2 災害対応：以下の公開情報より抜粋。津波浸水深、津波到達時間…「西尾市ハザードマップ」、液状化の可能性…「愛知県防災学習システム 防災マップ」、土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域…「マップあいち 土砂災害情報マップ」、避難所(地震・津波)…「西尾市地域防災計画」

※3 利用状況：各課作成の概要調書の数値を採用

※4 コスト計算：「利用者一人あたり」…維持管理・運営費÷利用者数 (H30)  
 「延床面積1m<sup>2</sup>あたり」…維持管理・運営費÷延床面積  
 「市民一人あたり」…維持管理・運営費÷人口 (平成31年4月1日現在の172,424人)

※5 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準 (マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている) のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

※6 IS値：建物の耐震指標のこと。耐震改修促進法等では、耐震指標の判定基準を0.6以上としており、それ以下の建物については耐震補強の必要性があると判断される。



# 施設別データ

施設番号	3309
------	------

調査年度	平成30年度
------	--------

施設名	ふれあい広場
-----	--------

大分類	生涯学習施設	小分類	スポーツ・レクリエーション施設	所管部課	教育委員会事務局	スポーツ課
-----	--------	-----	-----------------	------	----------	-------

## 1 土地データ

所在地 (中学校地区)	吉良町岡山大岩山70番地 (吉良中学校地区)	敷地面積	22,444.00 m <sup>2</sup>
		うち借上面積	- m <sup>2</sup>

## 2 建物データ (複数棟の場合、建築年月・建築構造・階数は主な建物データによる。3 建物の総合判定も同じ)

構成施設	本棟				
複合・併設施設	-		建築年月	H13.3	
建物構造	鉄骨鉄筋コンクリート造	延床面積	10,368.32 m <sup>2</sup>	総取得費	3,944,850 千円
階数	2階	うち借上面積	- m <sup>2</sup>		

( )内は地階

## 3 建物の総合判定 (構造体劣化調査・健全度判定の調査結果による) (※1)

総合判定	B (推計)	構造体劣化調査	A (推計)	健全度判定	B (推計)
------	--------	---------	--------	-------	--------

## 4 災害対応 (※2)


津波浸水深	津波到達時間	液状化の可能性	土砂災害警戒区域		
範囲外	範囲外	計算対象外	土石流	急傾斜地の崩壊	地滑り
			-	-	-
土砂災害特別警戒区域		急傾斜地崩壊危険箇所	地滑り危険箇所	土石流危険流域	
土石流	急傾斜地の崩壊	-	-	-	

## 5 避難所指定

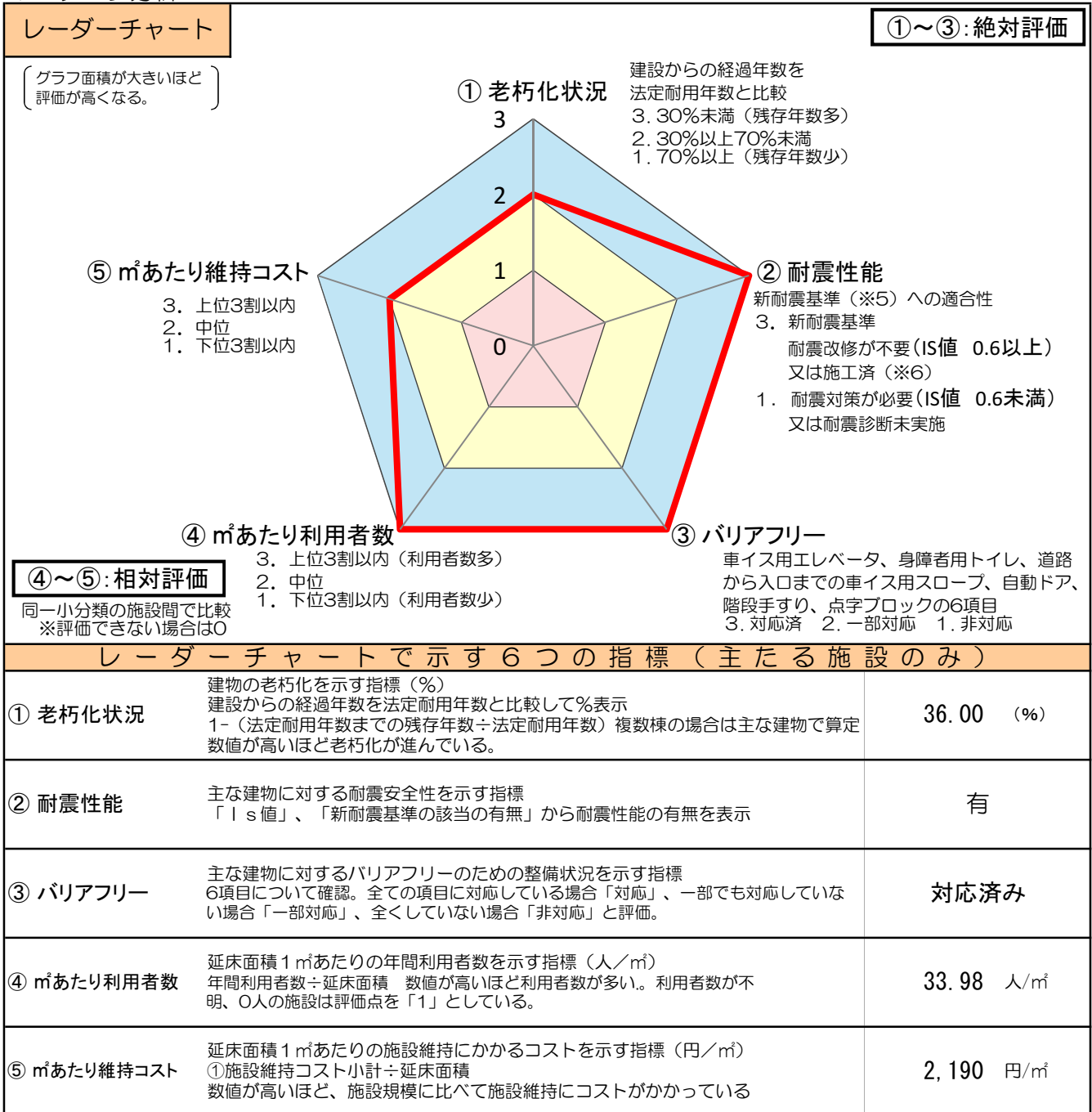
地震		津波		
指定緊急避難場所	指定避難所	指定緊急避難場所	指定避難所	津波一時待避所
-	-	-	-	-

## 6 管理運営データ

利用状況 (※3)	H28	H29	H30
	284,624 人	331,976 人	352,284 人
	年間開館日数 (H30)	管理形態	
	302 日	指定管理	

H30決算ベース ファシリティ コスト (施設コスト)  ①施設維持コスト 施設を維持管理 するために要す る経費 + ②施設運営コスト 施設を運営す るために要す る経費	施設外観		コスト内訳		金額 (円)	
			維持管理・運営費	①施設維持コスト	人件費 (賃金含)	-
				修繕料	103,680	
				火災保険料	806,885	
				維持管理委託料	12,475,836	
				敷地借上料	-	
				工事請負費	9,320,400	
				その他維持費	-	
				小計	22,706,801	
				②施設運営コスト	人件費 (賃金含)	-
燃料費				-		
光熱水費	-					
指定管理料	114,008,000					
その他委託料	1,134,000					
その他運営費	17,199,064					
小計	132,341,064					
合計 (①+②)	155,047,865					
コスト計算 (※4)	利用者1人あたり	市民1人あたり	延床面積1m <sup>2</sup> あたり			
	440 円/人	899 円/人	14,954 円/m <sup>2</sup>			

## 7 データ分析



※1 建物の総合判定：構造体劣化調査と健全度判定の結果から総合判定を行なっている。判定の序列はD→C→B→Aの順に良くなる。(推計)は、調査していないが、類似建物と比較して評価したもの。複合施設の場合は、主たる施設で判定。

※2 災害対応：以下の公開情報より抜粋。津波浸水深、津波到達時間…「西尾市ハザードマップ」、液状化の可能性…「愛知県防災学習システム 防災マップ」、土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域…「マップあいち 土砂災害情報マップ」、避難所(地震・津波)…「西尾市地域防災計画」

※3 利用状況：各課作成の概要調書の数値を採用

※4 コスト計算：「利用者一人あたり」…維持管理・運営費÷利用者数 (H30)  
「延床面積1m<sup>2</sup>あたり」…維持管理・運営費÷延床面積  
「市民一人あたり」…維持管理・運営費÷人口 (平成31年4月1日現在の172,424人)

※5 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準 (マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている) のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

※6 IS値：建物の耐震指標のこと。耐震改修促進法等では、耐震指標の判定基準を0.6以上としており、それ以下の建物については耐震補強の必要性があると判断される。

# 施設別データ

施設番号	3310
------	------

調査年度	平成30年度
------	--------

施設名	吉良弓道場
-----	-------

大分類	生涯学習施設	小分類	スポーツ・レクリエーション施設	所管部課	教育委員会事務局 スポーツ課
-----	--------	-----	-----------------	------	----------------

## 1 土地データ

所在地 (中学校地区)	吉良町小牧郷前8番地 (吉良中学校地区)	敷地面積	1,703.00 m <sup>2</sup>
		うち借上面積	780.00 m <sup>2</sup>

## 2 建物データ (複数棟の場合、建築年月・建築構造・階数は主な建物データによる。3 建物の総合判定も同じ)

構成施設	弓道場				
複合・併設施設	-		建築年月	H11.2	
建物構造	鉄骨造	延床面積	251.75 m <sup>2</sup>	総取得費	38,115 千円
階数	1階	うち借上面積	- m <sup>2</sup>		

( )内は地階

## 3 建物の総合判定 (構造体劣化調査・健全度判定の調査結果による) (※1)

総合判定	B (推計)	構造体劣化調査	A (推計)	健全度判定	B (推計)
------	--------	---------	--------	-------	--------

## 4 災害対応 (※2)

津波浸水深	津波到達時間	液状化の可能性	土砂災害警戒区域		
範囲外	範囲外	極めて高い	土石流	急傾斜地の崩壊	地滑り
			-	-	-
土砂災害特別警戒区域		急傾斜地崩壊危険箇所	地滑り危険箇所	土石流危険流域	
土石流	急傾斜地の崩壊				
-	-	-	-	-	-

## 5 避難所指定

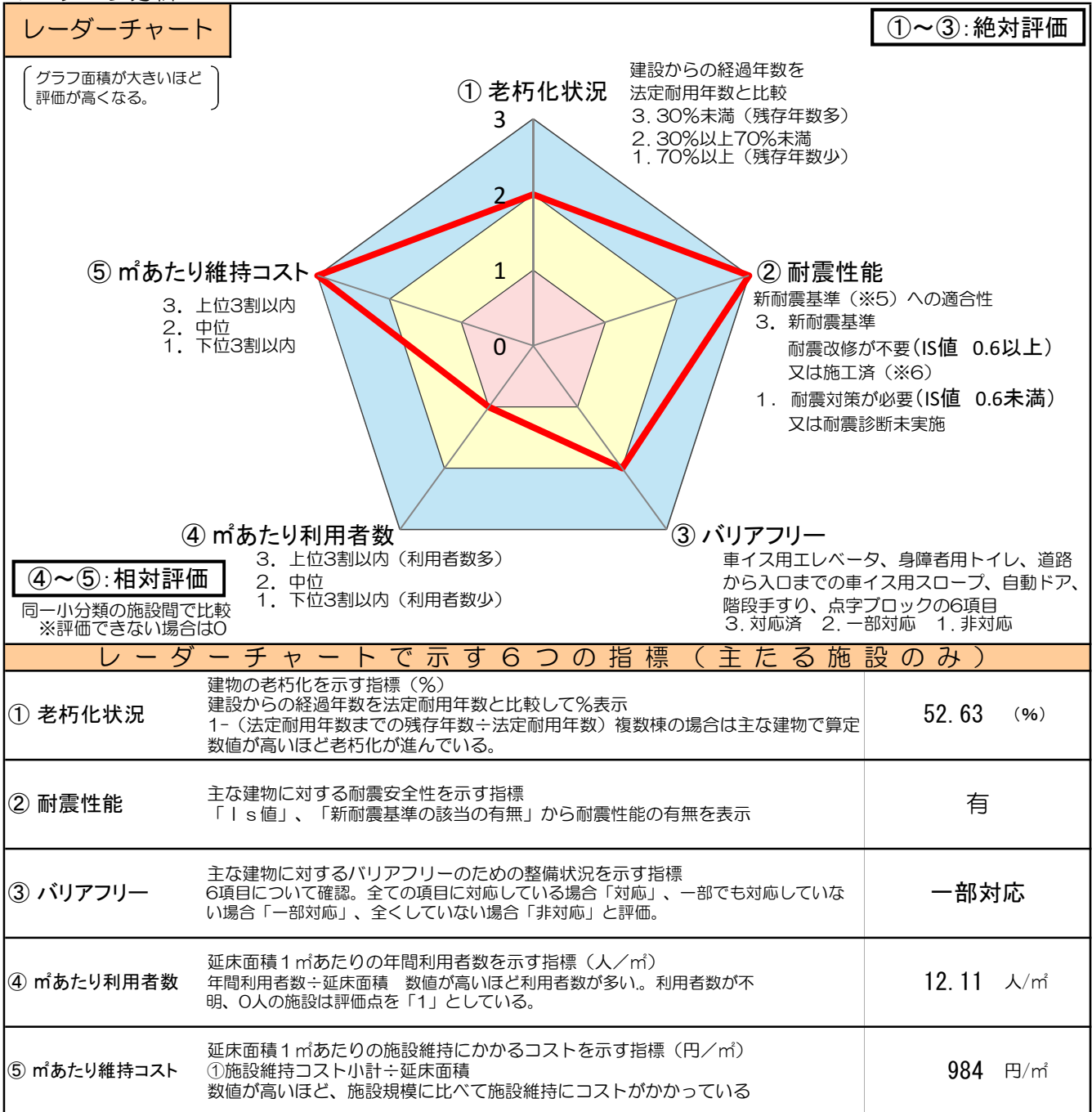
地震		津波		
指定緊急避難場所	指定避難所	指定緊急避難場所	指定避難所	津波一時待避所
-	-	-	-	-

## 6 管理運営データ

利用状況 (※3)	H28	H29	H30
	1,400 人	3,543 人	3,049 人
	年間開館日数 (H30)	管理形態	
	308 日	直営	

H30決算ベース ファシリティ コスト (施設コスト)  ①施設維持コスト 施設を維持管理 するために要す する経費 + ②施設運営コスト 施設を運営す ために要する経 費	施設外観		コスト内訳		金額 (円)	
			維持管理・運営費	①施設維持コスト	人件費 (賃金含)	-
				修繕料	-	
				火災保険料	9,228	
				維持管理委託料	-	
				敷地借上料	238,493	
				工事請負費	-	
				その他維持費	-	
				小計	247,721	
				②施設運営コスト	人件費 (賃金含)	-
燃料費				-		
光熱水費	275,024					
指定管理料	-					
その他委託料	-					
その他運営費	62,760					
小計	337,784					
合計 (①+②)	585,505					
コスト計算 (※4)	利用者1人あたり 192 円/人	市民1人あたり 3 円/人	延床面積1m <sup>2</sup> あたり 2,326 円/m <sup>2</sup>			

## 7 データ分析



※1 建物の総合判定：構造体劣化調査と健全度判定の結果から総合判定を行なっている。判定の序列はD→C→B→Aの順に良くなる。(推計)は、調査していないが、類似建物と比較して評価したもの。複合施設の場合は、主たる施設で判定。

※2 災害対応：以下の公開情報より抜粋。津波浸水深、津波到達時間…「西尾市ハザードマップ」、液状化の可能性…「愛知県防災学習システム 防災マップ」、土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域…「マップあいち 土砂災害情報マップ」、避難所(地震・津波)…「西尾市地域防災計画」

※3 利用状況：各課作成の概要調書の数値を採用

※4 コスト計算：「利用者一人あたり」…維持管理・運営費÷利用者数 (H30)  
「延床面積1m<sup>2</sup>あたり」…維持管理・運営費÷延床面積  
「市民一人あたり」…維持管理・運営費÷人口 (平成31年4月1日現在の172,424人)

※5 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準 (マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている) のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

※6 IS値：建物の耐震指標のこと。耐震改修促進法等では、耐震指標の判定基準を0.6以上としており、それ以下の建物については耐震補強の必要性があると判断される。

# 施設別データ

施設番号

3311

調査年度

平成30年度

施設名

幡豆弓道場

大分類

生涯学習施設

小分類

スポーツ・レクリエーション施設

所管部課

教育委員会事務局 スポーツ課

## 1 土地データ

所在地 (中学校地区)	寺部町林添82番地 (幡豆中学校地区)	敷地面積	861.00 m <sup>2</sup>
		うち借上面積	861.10 m <sup>2</sup>

## 2 建物データ (複数棟の場合、建築年月・建築構造・階数は主な建物データによる。3 建物の総合判定も同じ)

構成施設	弓道場		
複合・併設施設	-		
建築年月	H2.10		
建物構造	鉄骨造	延床面積	183.07 m <sup>2</sup>
階数	1階	うち借上面積	- m <sup>2</sup>

( )内は地階

## 3 建物の総合判定 (構造体劣化調査・健全度判定の調査結果による) (※1)

総合判定	B (推計)	構造体劣化調査	A (推計)	健全度判定	B (推計)
------	--------	---------	--------	-------	--------

## 4 災害対応 (※2)


津波浸水深	津波到達時間	液状化の可能性	土砂災害警戒区域		
範囲外	範囲外	計算対象外	土石流	急傾斜地の崩壊	地滑り
			-	-	-
土砂災害特別警戒区域		急傾斜地崩壊危険箇所	地滑り危険箇所	土石流危険流域	
土石流	急傾斜地の崩壊	○	-	-	

## 5 避難所指定

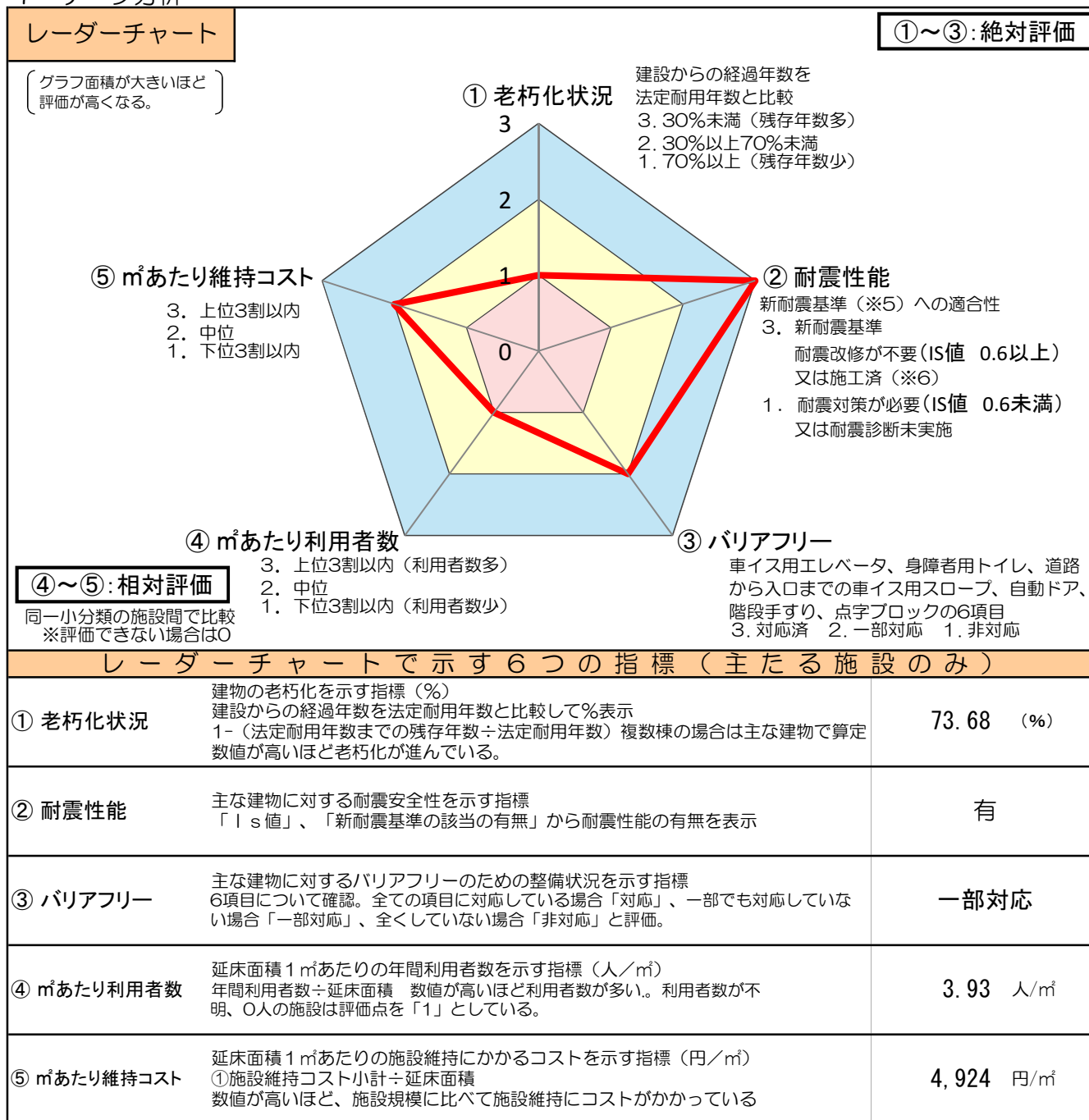
地震		津波		
指定緊急避難場所	指定避難所	指定緊急避難場所	指定避難所	津波一時待避所
-	-	-	-	-

## 6 管理運営データ

利用状況 (※3)	H28	H29	H30
	463 人	824 人	720 人
	年間開館日数 (H30)	管理形態	
	308 日	直営	

H30決算ベース ファシリティ コスト (施設コスト)	施設外観		コスト内訳		金額 (円)
			維持管理・運営費	① 施設維持コスト	人件費 (賃金含)
修繕料				256,608	
火災保険料	6,682				
維持管理委託料	10,000				
敷地借上料	628,225				
工事請負費	-				
その他維持費	-				
小計	901,515				
② 施設運営コスト	人件費 (賃金含)	-			
燃料費	-				
光熱水費	39,716				
指定管理料	-				
その他委託料	-				
その他運営費	5,750				
小計	45,466				
合計 (①+②)	946,981				
コスト計算 (※4)	利用者1人あたり	市民1人あたり	延床面積1㎡あたり		
	1,315 円/人	5 円/人	5,173 円/㎡		

## 7 データ分析



**④～⑤:相対評価**

同一小分類の施設間で比較  
※評価できない場合は0

レーダーチャートで示す6つの指標 (主たる施設のみ)

※1 建物の総合判定：構造体劣化調査と健全度判定の結果から総合判定を行なっている。判定の序列はD→C→B→Aの順に良くなる。(推計)は、調査していないが、類似建物と比較して評価したもの。複合施設の場合は、主たる施設で判定。

※2 災害対応：以下の公開情報より抜粋。津波浸水深、津波到達時間…「西尾市ハザードマップ」、液状化の可能性…「愛知県防災学習システム 防災マップ」、土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域…「マップあいち 土砂災害情報マップ」、避難所(地震・津波)…「西尾市地域防災計画」

※3 利用状況：各課作成の概要調書の数値を採用

※4 コスト計算：「利用者一人あたり」…維持管理・運営費 $\div$ 利用者数 (H30)  
 「延床面積1m<sup>2</sup>あたり」…維持管理・運営費 $\div$ 延床面積  
 「市民一人あたり」…維持管理・運営費 $\div$ 人口 (平成31年4月1日現在の172,424人)

※5 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準 (マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている) のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

※6 IS値：建物の耐震指標のこと。耐震改修促進法等では、耐震指標の判定基準を0.6以上としており、それ以下の建物については耐震補強の必要性があると判断される。